

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスminami		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2026年 1月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2025年 12月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	17	(回答数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援員の専門性があるので、すぐに助言ができる。	観察力・・・困りごとだけでなく、うまくいっている場面も拾うようにしている。 伝え方・・・現場に受け取ってもらえるような「提案」の伝え方の意識。 環境調整の視点で見えていく。 本人が前向きに学校生活に取り組めるよう、強みや成功体験に着目する。	良かった視点を全体で共有していく。 外部からの視点を取り入れる。 専門性を報告していく。
2	様子をすぐに報告している。	訪問に行った翌日、もしくは数日以内に保護者様と連携を取るようになっている。	今後の見通しに繋がるよう丁寧にお話しをしていく。 報告の質の統一化。
3	共通理解のもとで支援を行っている。	学校、保護者、本人の視点を共有して支援が行えるよう連携を重視している。	学校、保護者、本人それぞれの視点を大切にしながら連携を行っているが、今後は支援の方向性を可視化し、本人の声をより反映させた支援を行うことで関係機関が同じ目標を共有できる体制作りを進めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援員ごとの見立て、支援方法になりがちである。	支援員が個々で動いているため、第三者(他の支援員)の意見がない。	訪問支援マニュアルの作成や、ケース会議時間の確保
2			
3			

保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日： 2026.2.3

事業所名： 保育所等訪問支援 放課後等デイサービスminami

対象人数（保護者）21人 回答者数 11人 回収 52.4%

評価項目	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7			4			
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9			2			
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10			1			
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10	1					
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	9			2			
適切な支援の提供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	9		1	1			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	11						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	9		1	1			
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	8			3			
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	9			2			
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	10			1			
	保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10			1		
		13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
		14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2		2	2	5	
		15 必要などきにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思えますか。	11					
		16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10			1		
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。		11						
18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		8		1		2		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	11							
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に応じて、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	10				1			
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	8				3			
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	11							
23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9				2			
24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	11							
非常時等の対応	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思えますか。	5			6			
	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	7			4			
満足度	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	10			1			
	28 事業所の支援に満足していますか。	8		3			丁寧に子どもの状況を報告して下さり、一緒に課題なども考えて下さって感謝しております。お陰の対応により、お話を聞いて下さり、今後ともよろしくお付き合い致します。	

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

放課後等児童デイサービスminami

公表日

2026年2月10日

利用児童数

2026年1月18日

回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	11	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態に即した助言をいただけるので取入れやすいです。</li> <li>・児童の困り感についてどのような支援をこうじればよいか教えて下さった。</li> <li>・一人ひとりに応じた具体的な支援案をだしてくれています。</li> </ul>	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性が高いのでとても勉強になります。</li> <li>・知識が増えました。</li> <li>・実際に行いやすいものを掲示して下さいました。</li> </ul>	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	11	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いくつかの支援案をだして下さいました。</li> <li>・いつも様々なアドバイスをくれるため助かっています。</li> </ul>	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方が安心しておられると感じます。</li> <li>・軽減しました。</li> </ul>	
5	事業所からの支援に満足していますか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足しています。</li> <li>・引き続きよろしくをお願いします。</li> <li>・様々な支援から教育上、生活上の支援を伝授して下さいましてありがとうございます。</li> </ul>	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援の開始時に、年間の見通しがもてるように計画を説明していただき、安心して訪問支援を受けることができました。</li> <li>・幼稚園で過ごす中での課題や困りごとに対して適切に助言して下さい成長に繋げることができています。引き続きよろしくをお願いします。</li> <li>・引き続き、自立に向けて、本人、保護者への支援をお願いします。</li> <li>・学校ではなかなかお伝えしきれなかったことを支援員の先生によって保護者の方に伝えていただき大変助かっています。今後も支援員の先生と連携をとりながら進めていきたいと思っています。ありがとうございます。</li> <li>・児童の何気ない様子から心理的な課題や成長の兆しをみつけていただき、日々の支援に丁寧に反映して下さいていることに感謝いたします。担任一人では不安を感じる場面もありますが、こうして共に支援を考え協力して下さいる皆さまがいてくれることが本当に心強く思っています。</li> </ul>					<p>お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。</p> <p>いただいたご意見や気づきを今後の支援にしっかりと活かし、より良い支援に繋げていけるよう、引き続き精進してまいります。</p> <p>今後も、こどもたちにとって安心できる環境づくりを目指し、園や学校の皆様と連携を図りながら支援を進めていければと考えております。引き続き、どうぞよろしくお願いたします。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスminami		公表日		2026年2月3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 整 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3		定期的にミーティングを開いている。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	3				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	2		外部の機関とのつながりが持てていない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3		研修案内を掲示している。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	3				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	1	2		2人体制の際は行いが、基本的に1人で訪問支 援に出る事が多い。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		3		個々で動いているので、支援終了後に打ち合 わせという形は実現できない。2人体制の際は お互いのタイミングを見て打ち合わせしてい	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	3					
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	3					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		3			全くできていない訳ではないが、事業所にSSTの研修に来ていただいたこともある。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2			自立支援協議会が午前中なので、時間が合えば参加という形である。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3				
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3			情報があれば保護者様にお伝えしていきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3			父母の会の要望を受けたことがないので開催していない。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		3			ホームページやSNSの活用はしていないが、訪問記録を連絡帳のような形でHUG上で公開している。
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3				
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3				
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3				
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3			
非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	2		安全計画は作成してあるが、想定される危険の認知、訪問先での非常時のルールを共有させてもらいたい。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	1		ヒヤリハットに遭遇したことがないが、もし訪問先で起こったら共有していきたい。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3			